

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-20 高齢者在宅福祉事業 <input type="checkbox"/> 支援部門		
主管課	高齢者いきいき課	関連課	
分野名	健康福祉		
目標 (目標値)	高齢者に対し、食、健康等生活面における自立を支援するとともに、地域の「見守り」により安全を図る。		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
	事業の対象者数				
運営資源状況	決算値(千円)	25,174	25,255	26,820	
	(国・県)	0	0	0	
	(負担金等)	124	87	221	
	(一般財源)	25,050	25,168	26,599	
	人員配置数	2.4人	2.4人	3.1人	
	人件費(千円)	19,015	19,810	28,305	
	協働のパートナー				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	44,189	45,065	55,125	
	市民1人当りの経費(円)	248	254	311	
	対象者1人当りの経費(円)				

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒																		

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
鎌倉市高齢者保健福祉計画に掲げた在宅生活支援事業の利用目標	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	105.0%	102.0%	100.0%	100.0%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止					
高齢者在宅福祉事業	25,174	高齢者在宅福祉事業	25,144	今後の方向性	A	理由・手法	在宅生活支援を行うとともに、成年後見制度の利用促進に向けた取組を行う。		
				今後の方向性		理由・手法			
				今後の方向性		理由・手法			
				今後の方向性		理由・手法			
				今後の方向性		理由・手法			

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	育成した市民後見人が、適切に後見できるよう支援体制の構築が必要である。													
課題解決のための取組	鎌倉市成年後見センターの開設に向けた検討・協議を行った。										取組の結果	□解決 ■未解決		
未解決の課題	鎌倉市成年後見センターの開設・運営を行うとともに、育成した市民後見人の活動の場を検討する。													
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○		
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	市民後見人の支援体制を構築するため鎌倉市成年後見センターの開設・運営を行うとともに、かまくら成年後見制度連絡会の開催を通じて関係機関の連携を強化し、成年後見制度の充実を図る。							➡	A		※□事業完了			

評価者名	高齢者いきいき課担当課長	小宮 純
------	--------------	------

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
高齢者在宅福祉事業	在宅生活支援事業の実施、成年後見制度市長申立				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		38	消耗品費	68	65	○	○	○	○
		38	医薬材料費	10	8	○	○	○	○
		38	成年後見市長申立等手数料	320	136	○	○	○	○
		38	自賠責保険料	23	27	○	○	○	○
		38	緊急通報システム事業委託料	19,637	18,484	○	○	○	○
		38	配食サービス事業委託料	5,796	5,064	○	○	○	○
		38	訪問理美容サービス事業委託料	48	49	○	○	○	○
		38	成年後見相談等業務委託料	525	525	○	○	○	○
38	軽車両購入費	870	809	○	○	○	○		
38	成年後見制度利用支援補助金	50	0	○	○	○	○		
38	自動車重量税	7	7	○	○	○	○		
※□ 事業完了	479	成年後見センター準備委員会報償費	100	0	○	○	○	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								